

(教育学部現代学芸課程)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			授業形態			専任教員等配置					備考																															
			必修	選択	自由	講義	演習	実習	教授	准教授	講師	助教	助手																																
合計(655科目)			187	973	79				29	30	4	3																																	
学位又は称号	学士(学芸)		学位の分野			教育学・保育学関係、文学関係、理学関係、美術関係																																							
設置の趣旨・必要性																																													
<p>設置の趣旨・必要性</p> <p>世界はグローバル化と共にボーダーレス化が進み、民族や異文化交流も大きく進展する中で、異なる宗教や伝統の上に構築されてきた多様な文化を理解し共存を図っていくことが求められている。一方、地球規模での環境破壊や地球温暖化、南北格差や異なる文明の衝突など、人類の英知をあげて解決していかなければならない課題も山積している。このような多様・複雑化する問題に対処していくための人材養成を大学院が中核となって担うことが中央教育審議会答申『新時代の大学院教育(2005年9月)』において示されている。したがって、その前段階である学士課程教育についても、「教養教育及び専門分野の基礎・基本を重視し専門的素養のある人材として活躍できる基礎的能力等を培うこと(中央教育審議会答申『我が国の高等教育の将来像(2005年1月)』)」が必要不可欠である。</p> <p>本学の教育学部に置く「現代学芸課程」では、これらの答申の理念を踏まえ、リベラル・アーツ型教育を重視することにより、教員養成諸課程と密接な関連を保ちつつ、「高等教育は、国際的な標準での質の保証が重要な課題となっていることから、一定の水準を確保すること(『我が国の高等教育の将来像』)」を目標とした学士課程教育の実現を目指す。</p> <p>すなわち、現代学芸課程の目指す教育では、諸外国のリベラル・アーツ型大学を参考に、具体的には、同一授業科目の週複数回実施、課程横断的な共通基礎専攻科目(LA科目と呼称)の設置、副専攻制度の導入などによって、社会の複雑性の理解と問題解決のための複眼的視野を育てる教育、各教員の研究を土台にした斬新な講義、演習及び実習・実験科目の設定によって、科学技術の高度化に対応できる基礎的能力を修得するための専門基礎教育、「国際的な標準での質の保証」を念頭に置いた授業内容、の三つの目標の実現を図る。</p> <p>教育課程編成の考え方・特色</p> <p>現代学芸課程の専門教育科目は、共通基礎専攻科目、専攻科目、卒業研究、自由科目によって構成し、次に示す各科目の目標について、それぞれのコースの機能を果たすのに必要な専門的教養を修め、さらに進んで独創的研究の基盤を作るものである。</p> <p>共通基礎専攻科目(LA)</p> <p>共通基礎専攻科目は、専門基礎教育重視型のリベラル・アーツ教育の要であり、他コースの基礎的専攻科目を当該コースの学生とともに学ぶことによって、自己の専門以外の分野でも常に最新の知識を確保しようとするものである。それによって本課程では自己の専門の確実な基礎を固めると同時に、学問の裾野を広げ、それらを有機的に関連付けて、社会の複雑性の理解と問題解決のための複眼的視野を得ることができる。なお共通基礎専攻科目(LA)は形式的にも内容的にも専攻科目であり、共通科目とはカテゴリーを異にすることが前提にされている。</p> <p>専攻科目</p> <p>専攻科目は、それぞれの学問の習得によって自己の専門とする領域の精深な知識を習得し、科学的、創造的研究を目的とする。今回の改組では、専攻科目単位を一定数増加することによって、専門基礎教育の重視という姿勢を示し、さらに週複数回の授業の導入などによって、徹底的な基礎力の充実を図ることが狙われている。</p> <p>卒業研究</p> <p>卒業研究は、学部における修業を集約し、また発展させた研究を行い、卒業論文、卒業制作等を提出する。専門基礎教育を重視するという今回の改組の理念に応じて、その総仕上げとしての卒業研究は従来の6単位から10単位に増加する。</p> <p>自由科目</p> <p>自由科目は自コースの専攻科目以外の科目をさらに取得して、自己の専門以外の勉学を副専攻的に組織化するのに役立つ。また、教育職員免許状の取得を希望する学生には、自由科目の単位数はすべて教職に関する科目の履修に充てることができる。</p>																																													
卒業要件及び履修方法								授業期間等																																					
<p>卒業要件(最低必要単位数) 128単位 共通科目29単位 専門教育科目78~82単位 自由科目17~21単位 共通基礎専攻科目は、各コース・専攻の指定する専攻科目の科目群から、自コース・自専攻以外の科目について6単位を選択履修する。 各コース・専攻の理念を反映させた専攻科目を、次のとおり履修する。</p> <table border="0"> <tr> <td>国際文化コース</td> <td>必修14単位</td> <td>選択52単位</td> <td>合計66単位</td> </tr> <tr> <td>日本語教育コース</td> <td>必修22単位</td> <td>選択44単位</td> <td>合計66単位</td> </tr> <tr> <td>臨床福祉心理コース</td> <td>必修10単位</td> <td>選択52単位</td> <td>合計62単位</td> </tr> <tr> <td>造形文化コース</td> <td>必修16単位</td> <td>選択46単位</td> <td>合計62単位</td> </tr> <tr> <td>情報科学コース</td> <td>必修44単位</td> <td>選択22単位</td> <td>合計66単位</td> </tr> <tr> <td>自然科学コース</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>宇宙・物質科学専攻</td> <td>必修30単位</td> <td>選択36単位</td> <td>合計66単位</td> </tr> <tr> <td>分子機能・生命科学専攻</td> <td>必修30単位</td> <td>選択36単位</td> <td>合計66単位</td> </tr> </table> <p>卒業研究は、10単位とし、卒業論文、卒業制作等を提出する。 自由科目は、自コースの専攻科目以外の科目をさらに取得して、自己の専門以外の勉学を副専攻的に組織化して履修する。</p>								国際文化コース	必修14単位	選択52単位	合計66単位	日本語教育コース	必修22単位	選択44単位	合計66単位	臨床福祉心理コース	必修10単位	選択52単位	合計62単位	造形文化コース	必修16単位	選択46単位	合計62単位	情報科学コース	必修44単位	選択22単位	合計66単位	自然科学コース				宇宙・物質科学専攻	必修30単位	選択36単位	合計66単位	分子機能・生命科学専攻	必修30単位	選択36単位	合計66単位	1学年の学期区分		2期			
国際文化コース	必修14単位	選択52単位	合計66単位																																										
日本語教育コース	必修22単位	選択44単位	合計66単位																																										
臨床福祉心理コース	必修10単位	選択52単位	合計62単位																																										
造形文化コース	必修16単位	選択46単位	合計62単位																																										
情報科学コース	必修44単位	選択22単位	合計66単位																																										
自然科学コース																																													
宇宙・物質科学専攻	必修30単位	選択36単位	合計66単位																																										
分子機能・生命科学専攻	必修30単位	選択36単位	合計66単位																																										
								1学期の授業期間		15週																																			
								1時限の授業時間		90分																																			

愛知教育大学教育学部 教育(履修)組織及び入学定員対照表 - 2007年度改組 -

2006年度教育(履修)組織及び入学定員				
課程	系・専攻・コース		入学定員(人)	
初等教育教員養成課程	幼児教育系	幼児教育専攻	18	
	教育科学系	教育科学専攻	22	
	人文社会系	国語専攻	53	
		社会専攻	60	
	自然系	算数専攻	51	
		理科専攻	57	
	芸術系	音楽専攻	25	
		図画工作専攻	25	
	生活・スポーツ系	体育専攻	36	
		家庭専攻	29	
	課程計			376
	中等教育教員養成課程	教育科学専攻	6	
		国語・書道専攻	19	
		社会専攻	16	
		数学専攻	30	
		理科専攻	32	
		音楽専攻	6	
		美術専攻	6	
保健体育専攻		16		
技術専攻		10		
家庭専攻		10		
英語専攻		21		
課程計			172	
障害児教育教員養成課程			25	
養護教諭養成課程			40	
教員養成4課程計			613	
学芸4課程	国際理解課程	国際文化コース	72	
		日本語教育コース	20	
		課程計	92	
	生涯教育課程	共生社会コース	15	
		スポーツ・健康コース	10	
		造形文化コース	35	
		課程計	60	
	情報教育課程			60
	環境教育課程			50
	学芸4課程計			262
入学定員合計			875	

2007年度以降教育(履修)組織及び入学定員				
課程	選修・専攻・コース	入学定員(人)	振替増減(人)	
初等教育教員養成課程	幼児教育選修	18		
	教育科学選修	22		
	情報選修	10	10	
	国語選修	53		
	社会選修	60		
	数学選修	51		
	理科選修	57		
	音楽選修	25		
	美術選修	25		
	保健体育選修	36		
	家庭選修	29		
	英語選修	6	6	
	課程計		392	16
	中等教育教員養成課程	教育科学専攻	6	
		情報専攻	10	10
		国語・書道専攻	19	
		社会専攻	16	
		数学専攻	30	
理科専攻		32		
音楽専攻		6		
美術専攻		6		
保健体育専攻		26	10	
技術専攻		10		
家庭専攻		10		
英語専攻	15	6		
課程計		186	14	
障害児教育教員養成課程		25		
養護教諭養成課程		40		
教員養成4課程計		643	30	
現代学芸課程	国際文化コース	72	30	
	日本語教育コース	20		
	臨床福祉心理コース	20		
	造形文化コース	30		
	情報科学コース	40		
	自然科学コース	50		
	課程計	232		30
入学定員合計		875	0	

注) 印が新設、改編する教育組織である。